



神戸市民病院機構
神戸市立西神戸医療センター

腎臓病教室だより

— 第4号 —

令和5年3月
編集人／腎臓内科部長代行 垣田 浩子
編著／臨床工学室 山田 雅之
高橋 祐一

腎臓の働き

血液透析に出来ること

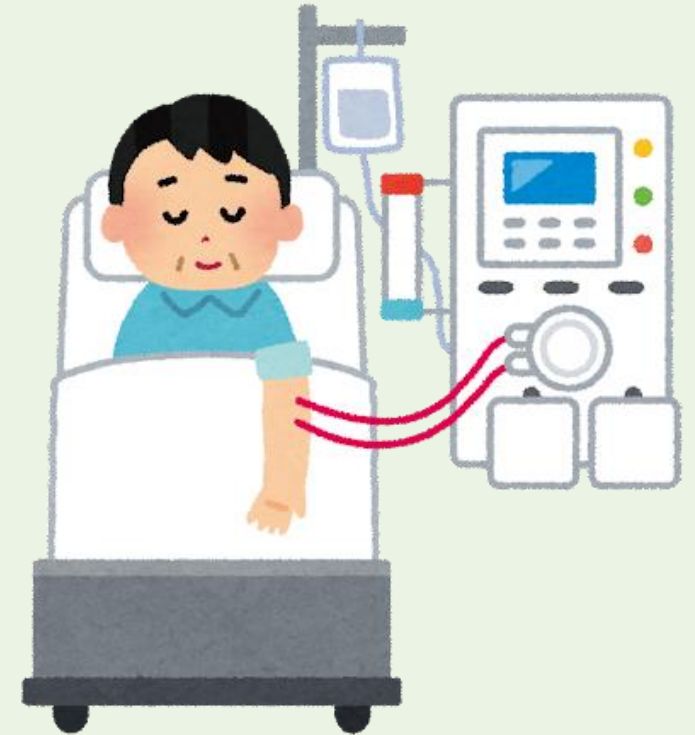
- 老廃物の除去
- 電解質の調整
- 細胞外液量の調整
(尿の生成・排出)

薬物療法・食事療法

- 造血ホルモンの産生
(エリスロポエチン)
- 血圧の調整
(レニン系)
- ビタミンDの活性化

血液透析とは

- ① 体内から血液を取り出す
- ② 機械を通して血液中の老廃物や水分を除去する
(= 腎臓の働きの一部を人工的に行う)
- ③ 血液をきれいにした後、体内に戻す
治療方法のことです。



透析条件は、

3回以上/週・4時間以上/週

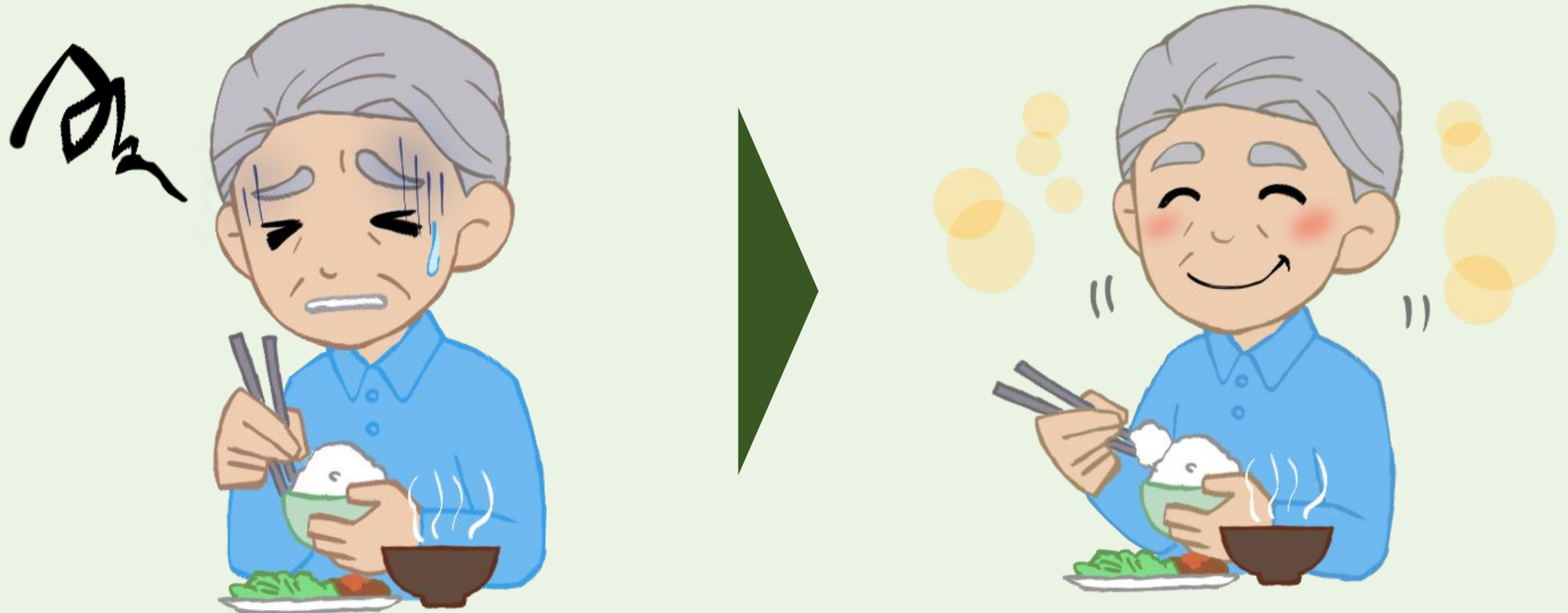
が多いですが、**各患者に合わせた透析時間や回数、治療方法を選択**します。

透析中の様子



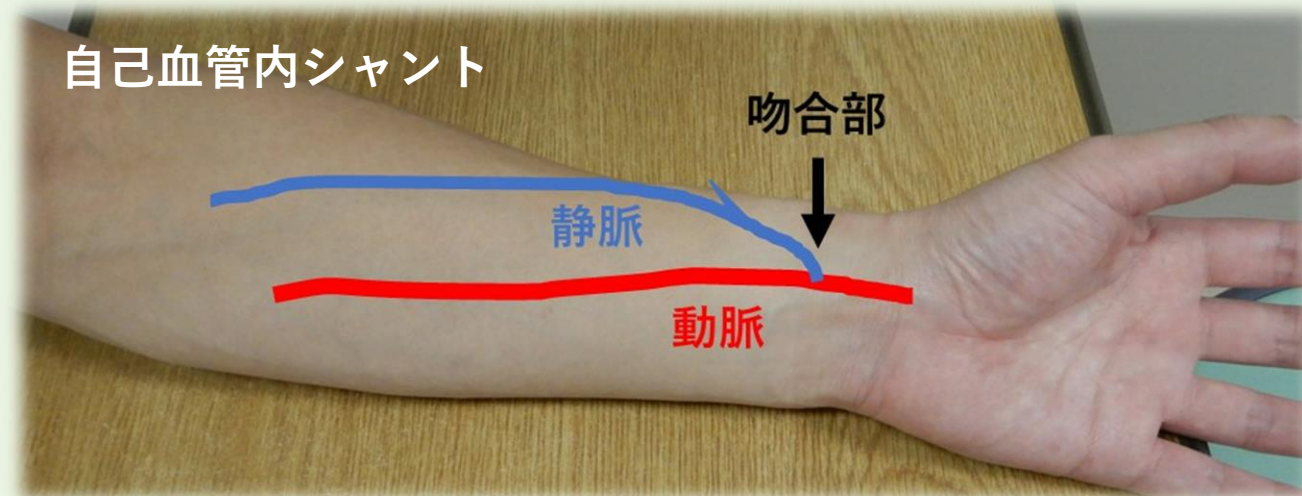
※ご本人様に本教室の趣旨をご理解いただくとともに、ご承諾をいただいたうえで撮影・掲載しております。

血液透析を始めることにより尿毒症症状が改善され、
ご飯が美味しく食べられるようになることが期待できます。



シャント血管

- ✓ 「シャント血管」は、血液透析を行う際に多くの血液を出し入れするための血管です。
- ✓ 「シャント血管」の不具合は血液透析の不具合に直結するため、文字通り、**ライフライン（命綱）**に例えられます。



シャントの注意点

① シャント部を圧迫しない

シャント肢で

バッグや重い物を持たない



シャント肢で

腕時計をしない



シャント肢で

血圧・採血測定をしない



シャントの注意点

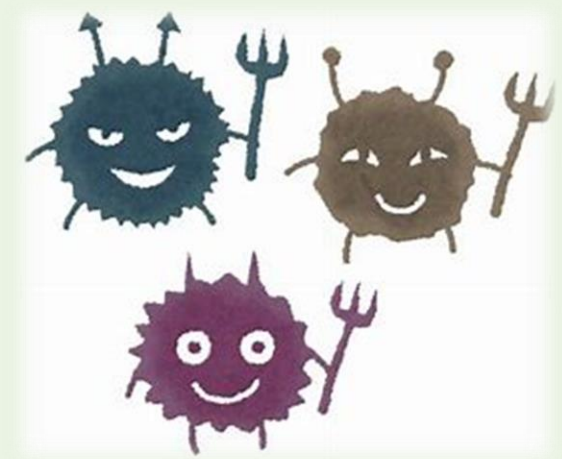
② シャントの感染を防ぐ

➔ そのためには、シャント肢を清潔に保つ

皮膚の発疹やかぶれは、早めに処置する

シャント部をかかない

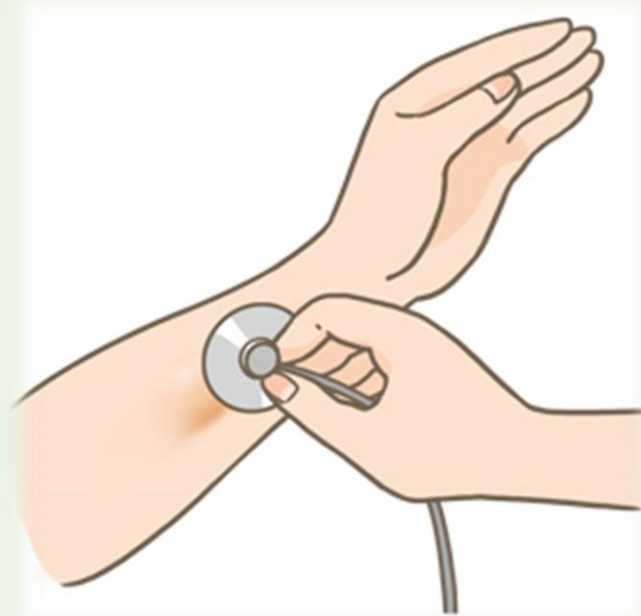
透析日に入浴しない、シャワーはOK（ただし、**穿刺部位を濡らさない！**）



シャントの注意点

③ シャントを長持ちさせる

- ➔ 1日3回音を聴く
拍動を触知する



血液透析Q&A

Q. 透析時間と回数を減らすことはできないのですか？

A. 1回4時間、週3回が腎臓の働きを代わりにするにあたって最も一般的な条件ですが、ライフスタイルや残存腎機能により、各個人に合わせた条件を選択することが最も大切になります。

Q. 治療費はどれくらいかかりますか？

A. 一般的に透析治療にかかる費用は、約40万円/月ですが、医療費の助成を受けることができます。

(収入によって、自己負担が増える場合があります。)

※医療負担の一例



血液透析Q&A

Q. 水分制限はどのくらい必要ですか？

A. 透析患者にとっては、体重管理＝水分管理となります。透析間の体重増加は、一般的には、中1日でドライウェイトの3%以内、中2日でドライウェイトの5%以内といわれています。ドライウェイトとは、体から余分な水分が除かれた体重のことです。つまり、透析後の目標体重になります。

Q. 日常生活で気を付けることはなんですか？

A. まず、シャントを長持ちさせることがとても重要です。そのために、上記のシャントの注意点には十分意識する必要があります。また、より安定した透析を続けるためにも、塩分制限がとても重要です。

血液透析Q&A

Q. 透析をしながら、働くことはできますか？

A. 透析をしながらでも働くことは出来ます。透析を実施する時間帯を調整して、働いている方も多くいます。また、仕事をすることで体調を良くし、生活を豊かにするという意味でも大切なことです。

Q. 運動は可能ですか？

A. 運動は可能です。むしろ、心機能や低栄養状態、貧血、睡眠の質の改善など様々な良い効果が得られます。